

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	ダンスⅣ	
科目基礎情報							
開設学科	声優・演劇科		コース名			開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	選択		時間数	40時間
単位数	1単位					授業形態	実習
教科書/教材	必要に応じ、授業内に配布。						
担当教員情報							
担当教員	秋山 夏菜			実務経験の有無・職種	有・ダンサー		
学習目的							
この科目を受講する学生はダンスを通じて必要な表現力やリズム感の基礎を身につけることができる。また、クラスの仲間と同じ目標に向かいダンスをすることで仲間意識や社会に必要な協調性、忍耐力を身につけるのが狙いである。							
到達目標							
この科目では、エンターテインメント業界で活躍するため自分の個性を表現することがとても重要である。その力を発揮できるよう自分の適性などを理解することで、業界で活躍するための表現力や協調性を身につけるのが目標である。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。音楽に合わせながら動くことで、柔軟な身体づくりや、リズム感を養う。また、トレーニング効果もあるため持久力を鍛え授業を進めていく。個人ワークやグループワークでダンスの振りを考えることにより、表現力や主体的に動く学生を構築できるようになることを目指す。						
注意点	この授業では、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない						
評価方法	種別	割合	備 考				
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
	課題	40%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	出・欠	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	中間発表振り返り		出来たこと、反省点、フィードバック、今後の目標を決める				
2回	コンビネーション（1）		フリ入れ				
3回	コンビネーション（2）		フリ入れ完成				
4回	コンビネーション（3）		フォーメーション、構成をつけていく				
5回	コンビネーション（4）		細かい部分、動線の確認				
6回	踊り込み		チームごとに最終確認				
7回	発表		授業で習ったものの発表				
8回	発表振り返り		感想、反省、今後の課題を決める				
9回	コンビネーション（1）		フリ入れ				
10回	コンビネーション（2）		フリ入れ（2）				
11回	コンビネーション（3）		チーム、グループごとに構成を考える				
12回	コンビネーション（4）		構成をつけていく				
13回	コンビネーション（5）		フリ、構成合わせて1曲を完成させる				
14回	踊り込み		細かい部分を合わせ踊り込み、最終調整				
15回	最終発表		グループごとに発表、1年間のまとめ。				